

令和5年度県産飼料利用拡大研修会（美作地域）  
開催要領

1 目 的

令和3年以降、新型コロナウイルス感染症拡大による物流への影響及びロシアのウクライナ侵攻による穀物の輸出制限により、配合飼料や乾牧草などの輸入飼料価格が高騰及び高止まりが続いている。本県の飼料自給率は13.2%であり、輸入飼料を利用する農家も多く、飼料価格の高騰の影響は大きい。

このような中、県では、畜産経営の安定を目指し、関係機関との連携による、耕畜連携の取組を推進し、水田等を活用した県産飼料の生産・利用拡大を図っている。

本研修会では、美作地域において、県産飼料（特に稲WCS）を活用している畜産農家から、実際の給与方法や供給体制等を紹介いただくとともに、保管の実態や利用に係る機械等の現地視察を行い、県産飼料の利用拡大を図る。

2 主 催 岡山県、一般社団法人岡山県畜産協会、美作地域畜産振興協議会

3 参集範囲 おかやま酪農協津山事務所管内酪農経営、  
美作地域水田作経営・コントラクター組織、おかやま酪農協、  
JA岡山中央会、全農岡山県本部、JA晴れの国岡山、市町村

4 日 時 令和5年11月24日（金）10:30～14:30

5 会 場 取組紹介：おかやま酪農協3階大会議室（津山市川崎94-1）  
視 察：永禮牧場（津山市志戸部）

6 日 程

- |                             |       |
|-----------------------------|-------|
| （1）開会                       | 10:30 |
| （2）報告「耕畜連携推進の取組状況について（岡山県）」 | 10:35 |
| （3）県産飼料（稲WCS等）利用の取組紹介       | 10:45 |
| ①永禮牧場の取組について（報告者：永禮 淳一 氏）   |       |
| ②梶岡牧場の取組について（報告者：梶岡 由嗣 氏）   |       |
| ③宮野牧場の取組について（報告者：宮野 晃好 氏）   |       |
| ～昼休憩・移動～                    | 12:00 |
| （4）視察「永禮牧場における県産飼料の利用状況」    | 13:30 |
| （5）閉会                       | 14:30 |